

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	公益社団法人アンサンブル神戸
公演団体名	オーケストラ アンサンブル神戸

内容
<p>・主指導者 弦楽器奏者4名 管楽器奏者1名 計6名を派遣する。</p> <p>・本公演のプログラムについて作曲家がどのような動機によって音楽を通して表現したかったかを説明し、その時どのような作曲技法が使われているかを実際、デモンストレーション演奏をとおして解説する。</p> <p>本公演で指揮を体験する生徒以外にも指揮者の役割などを説明し実際にアンサンブルを指揮していただく。</p> <p>・紙コップとストローで簡単に作れるカッコウ笛を使って実際に音を出してみる。音程を正確に出せて、リズムを正確に演奏できるようになるまで指導し、最後に指揮と演奏に合わせてアンサンブルしてみる。</p> <p>ワークショップで行うカッコウ笛などの楽器製作や演奏が困難な場合は、・新型コロナウイルス感染拡大防止により吹奏楽器の体験が困難な場合、同じく紙コップで作るマラカスやクォーク（摩擦楽器）など他の選択肢も用意している。本公演では休憩をこまめに入れて行い、演奏プログラムの変更などに対応する。</p>

タイムスケジュール（標準）
4月派遣メンバー決定 派遣校と日程調節 5月ワークショップの内容に関する学校側との事前打ち合わせ（電話） 6月ワークショップ開催

派遣者数
主指導者 弦楽器奏者4名 管楽器奏者1名 計6名を派遣する。

学校における事前指導
オーケストラと共演で使うカッコウ笛製作のための紙コップ、ストロー、セロテープ、クォークを製作する場合は、紙コップ、タコ糸、ウェットティッシュを事前に用意していただく。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	公益社団法人アンサンブル神戸
公演団体名	オーケストラ アンサンブル神戸

演目	
E. グリーグ	ペール・ギュント第1組曲より 朝の気分
E. エルガー	愛の挨拶
オーケストラの楽器紹介	
J. シュトラウス	ポルカ「クラブフェンの森で」 ～様々な手作り楽器でオーケストラと共演～
L. v. ベートーヴェン	交響曲第5番 「運命」より第1楽章
指揮者体験コーナー	
W. A. モーツァルト	アイネ・クライネ・ナハトムジーク より第1楽章（低学年）
J. ブラームス	ハンガリー舞曲第5番（高学年及び中学生）
W. A. モーツァルト	セレナーデ第9番「ポストホルン」第6楽章
J. ハイドン	オラトリオ「四季 冬」より 間奏曲
L. v. ベートーヴェン	交響曲第6番「田園」より第4楽章
A. ドヴォルザーク	交響曲第9番「新世界」より第2楽章
F. メンデルスゾーン	真夏の夜の夢より 「ノットウルナ」
校歌（他音楽会などで練習している曲にも対応）	
アンコール J. シュトラウス ラデツキー行進曲 公演時間 約80分	

派遣者数
オーケストラ奏者28名 指揮者1名 司会者1名 スタッフ2名

タイムスケジュール（標準）					
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
9時	9時～10時	13時30分～ 15時	10分	15時～16時	16時

実施校への協力依頼人員
特になし

演目解説

E. グリーグ ペール・ギュント第1組曲より 朝の気分

日の出の様子を描写した音楽。

E. エルガー 愛の挨拶

エルガーが恋人に結婚したら「おはよう」とあいさつするよとプロポーズして贈った曲。

オーケストラの楽器紹介

オーケストラの中で活躍するいろんな楽器を演奏者がデモンストレーションしながら楽しく紹介。

オーケストラと共演 J. シュトラウス ポルカ「クラブフェンの森で」朝は森の散歩にでかけます。ウィーンの森ではカッコウが鳴いている。手作り笛で共演。

L. v. ベートーヴェン 交響曲第5番 ハ短調 作品67 第1楽章

ウィーンの森でチチチと鳴くキアオジという鳥からインスピレーションを得て作曲された。クラシックといえばこの曲、一度聴いたら忘れない。

指揮者体験コーナー モーツァルト アイネクライネナハトムジーク(低学年) ブラームス ハンガリー舞曲第5番(高学年、中学生)

オーケストラの司令塔、指揮者の仕事を体験 給食の後、昼休み校内放送でよく流れる音楽(変更可能)。

W. A. モーツァルト セレナーデ第9番「ポストホルン」第6楽章

昼過ぎには手紙が届くよ。郵便馬車が着いた合図はポストホルン。

J. ハイドン オラトリオ「四季、冬」より間奏曲

午後の空は段々とどんより曇ってきた。

L. v. ベートーヴェン 交響曲第6番 第4楽章 嵐がやってきた。

A. ドヴォルザーク 交響曲第9番 第2楽章 みんな家に帰る時間がやってきた。

F. メンデルスゾーン 真夏の世の夢 より ノットウルナ(夜)

夜はゆったりとした音楽。

校歌をオーケストラと歌おう

他に音楽会などで歌っている曲や演奏している曲にも対応。

アンコール

J. シュトラウス ラデツキー行進曲 ~手拍子もらえたらうれしいな。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

個性的な音楽家の集まりであるオーケストラの歌いまわしやテンポ、リズム、強弱を束ねる重要な役割をする指揮者。オーケストラ指揮を生徒のレベルにあった曲で体験していただきます。また、紙コップとストローで簡単に作れるカッコウ笛やマラカス、摩擦楽器クォークなどでオーケストラと共演していただきます。

児童生徒とのふれあい

予めご提出していただいたピアノ伴奏譜をもとに当団専属のアレンジャーによるオーケストラ伴奏版で全校生徒のみなさんと一緒に歌っていただきます。また、ブラスバンドや合唱部との共演にも応えています。